おおきなせなかに
夢を乗せ未来（あす）に羽ばたく元気なまち

広報

だいせん

第15号
11・16
平成17年11月16日

■どう考える 市の「将来」―市民意識調査中間報告―
■市政ナビ
■大仙人「傳農重一さん」
■市長の窓
■おおきなせなかに「お便りコーナー」

http://www.city.daisen.akita.jp

11月5日（土）、6日（日）国名勝「池田氏庭園」秋季特別公開。
国内最大級の雪見灯籠と紅葉。

大仙市総合計画策定のための市民意識調査・中間報告

どう考える市の「将来」

How do you think about the future of DAISEN?

［問い合わせ］
企画部総合政策課
☎0187-63-1111 内線210

1市6町1村が合併し「大仙市」が誕生してから半年が経過しました。市では、地域の特色、独自性を生かしながらも新市の一体性を確保し、さらには将来においても大仙市が夢のある田園交流都市であるために、来年度からの10年間のまちづくりの指針となる「大仙市総合計画」の策定作業を進めています。

この総合計画に市民のみなさんの考え方を反映させるため、8月下旬に市民アンケートを実施しました。福祉施設入所者を除く18歳以上の市民4千人を無作為に抽出しアンケート調査をお願いし、2067人（回答率51・7％）の方々から回答をいただきました。

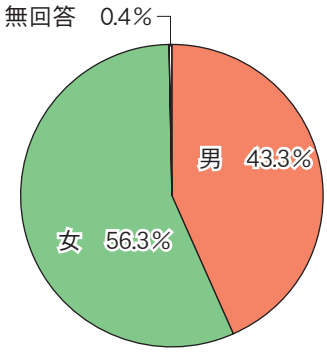
◆各地域調査対象者◆

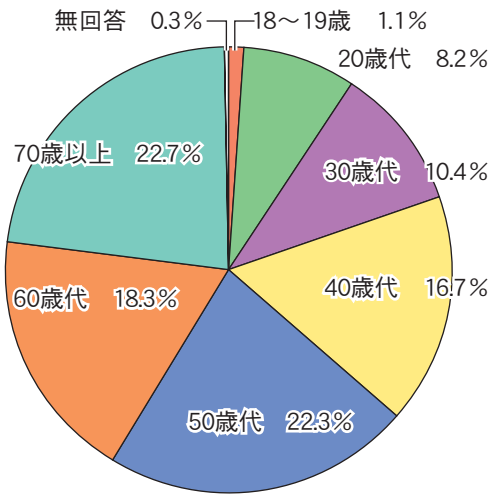
大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	計
1,623	248	444	484	369	189	330	313	4,000

◆各地域調査回収状況◆

大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	無回答	計
826	129	227	240	197	96	172	172	8	2,067
50.9％	52.0％	51.1％	49.6％	53.4％	50.8％	52.1％	55.0％	－	51.7％

◆回答者の年齢・男女別◆





定住意向と市のイメージ

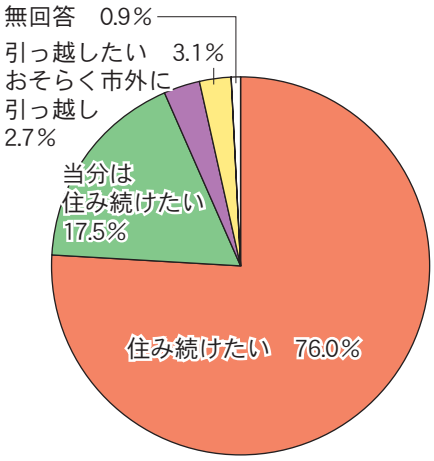
「これからも大仙市に住み続けたいですか」という設問に対し、76％の方々が「住み続けたい」と答えています。「当分は住み続けたい」を加えると、9割を超える方々が「住み続けたい」と答えていますが、その主な理由として「土地家屋がある」(53・4％)、「家族がいる」(20・7％)があげられています。

一方、「引っ越したい」と答えた方は5・8％で、理由として「大仙市に不満」(33・6％)が一番多くなりました。

「自分のまちに愛着がありますか」という設問に対し63％の方々が「愛着がある」と答えています。

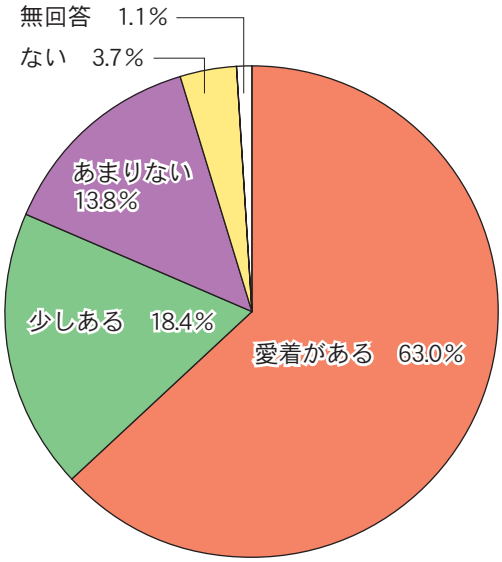
現在の市のイメージについては「自然と調和」「田畑・農業」をあわせ6割近くを占めるのに対し、将来望まれるイメージでは「福祉・保健」「生活基盤」「自然と調和」の順となっています。市民ニーズの多様化と、とりわけ少子高齢化を背景とした福祉の充実、暮らしやすいまちを望んでいることが読み取れます。

◆あなたは大仙市に住み続けたいと思いますか◆

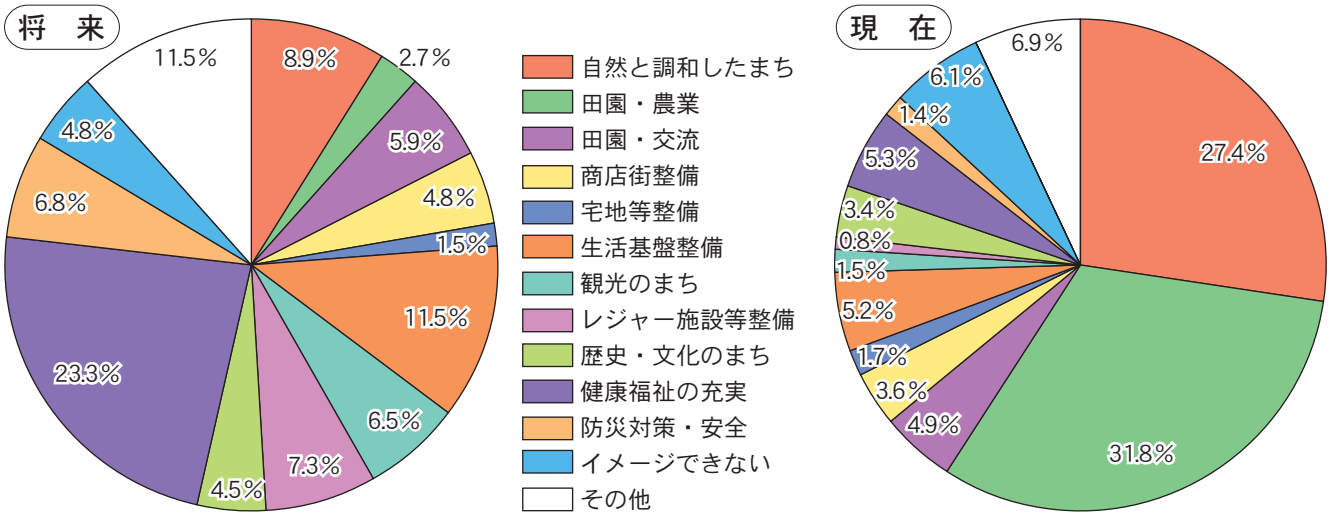


住み続けたい理由		
	土地、家屋がある	53.4％
	家族がいる	20.7％
	生活に満足	13.1％
	仕事がある	9.4％
	無回答・その他	3.4％

◆あなたは大仙市に愛着がありますか◆



◆大仙市のイメージと将来望まれるイメージは何ですか◆



大仙市まちづくり計画について

昨年6月、合併協議の中で新市建設計画である「大仙市まちづくり計画」を策定しました。新市建設計画は、現在策定中の総合計画ができるまでのまちづくりのベースとなり、内容は総合計画に引き継がれていきます。

新市建設計画の中で、将来像を実現し、基本目標を達成するための、まちづくりの基本方針として「おおきなせなかに」という8つを設定しました。

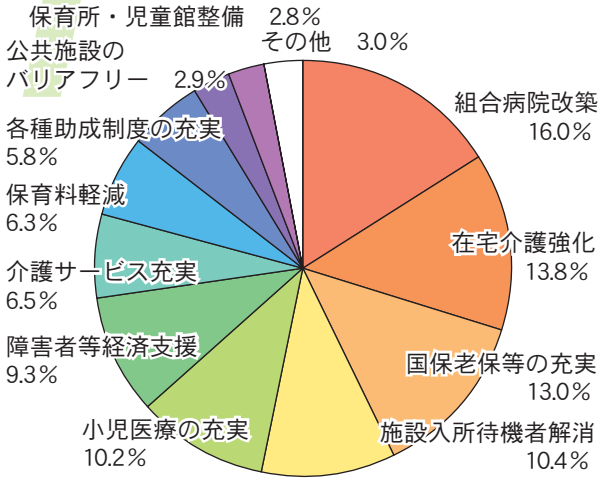
アンケートでは、8つの項目それぞれのまちづくりについて、優先順位の高いものについて答えていただきました。

「新市建設計画」における8つの基本方針

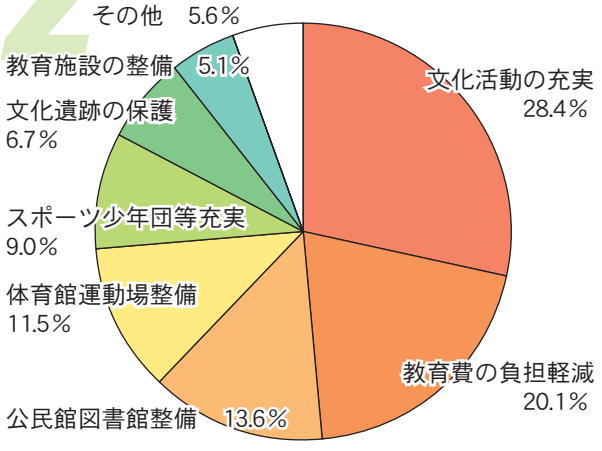
な	き	お	お
何世代にわたり豊かな自然を守り育てるまちづくり	希望ある若者が意欲的に働けるまちづくり	大らかで心豊かな人を育むまちづくり	大人から子どもまで安心して健やかに暮らせるまちづくり

に	か	な	せ
21世紀に相応しい自立と協働のまちづくり	快適で安全に暮らせるまちづくり	仲間と温かくふれあえるまちづくり	生活基盤が整ったまちづくり

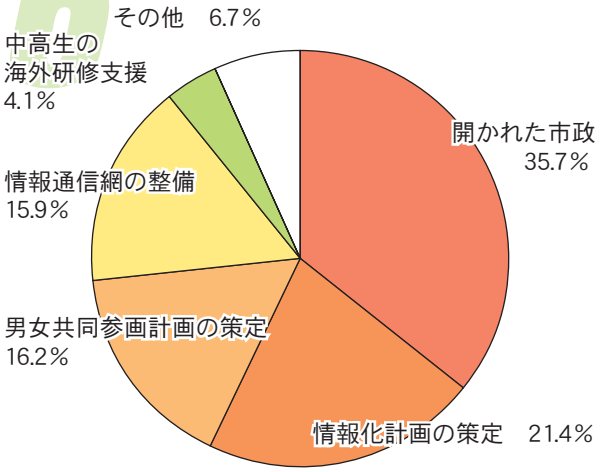
1 大人から子どもまで安心して健やかに暮らせるまちづくり



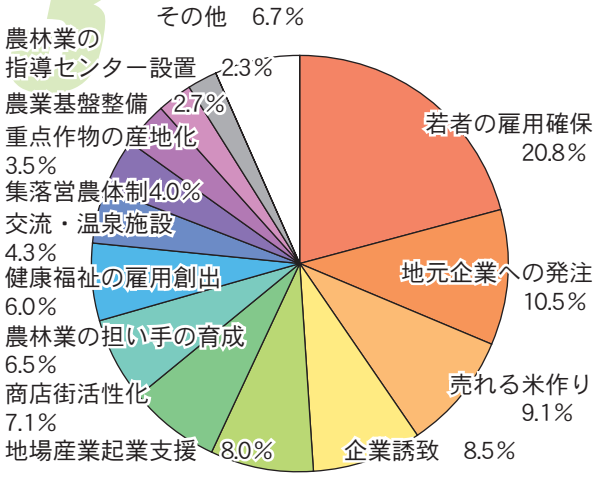
2 大らかで心豊かな人を育むまちづくり



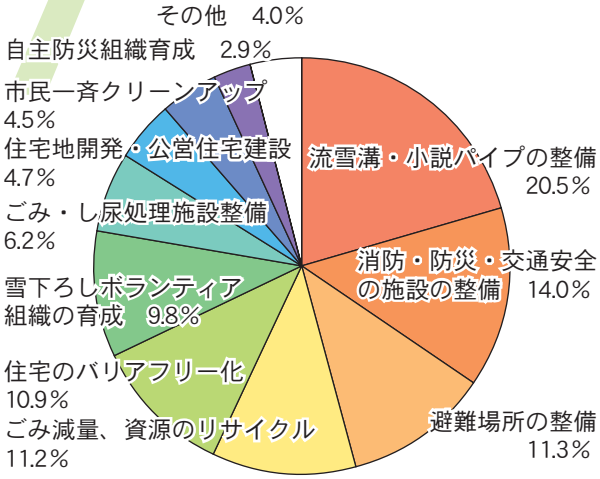
仲間と温かくふれあえるまちづくり



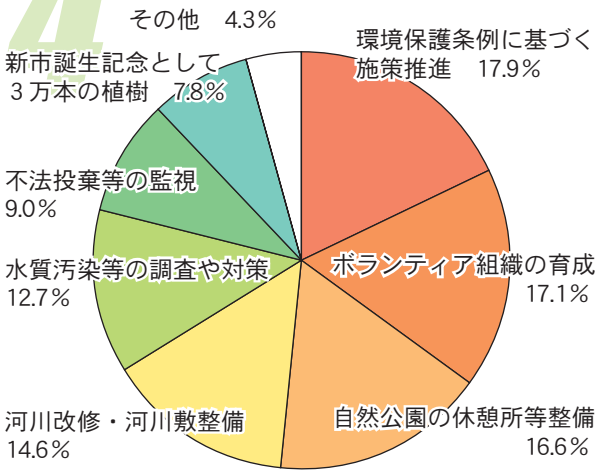
希望ある若者が意欲的に働けるまちづくり



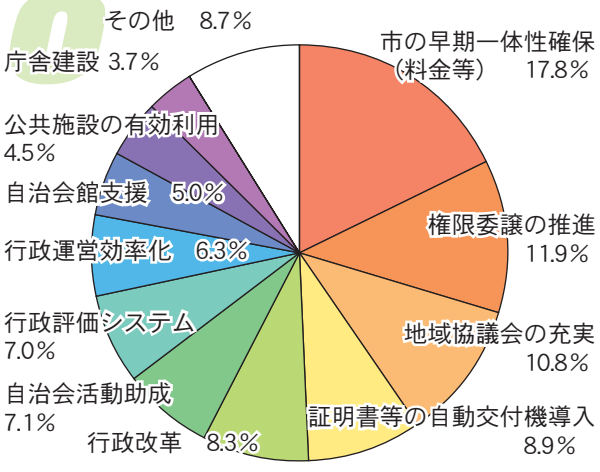
快適で安全に暮らせるまちづくり



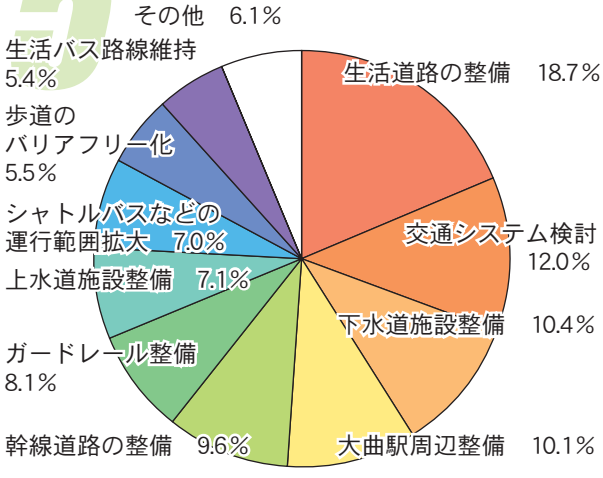
何世代にわたり豊かな自然を守り育てるまちづくり



21世紀に相応しい自立と協働のまちづくり

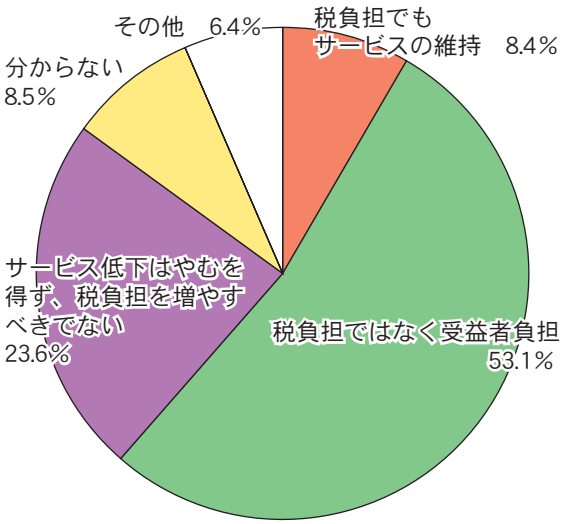


生活基盤が整ったまちづくり



今後の市政の進め方について

◆今後の市政の進め方での、行政水準と市民負担のバランスについて◆

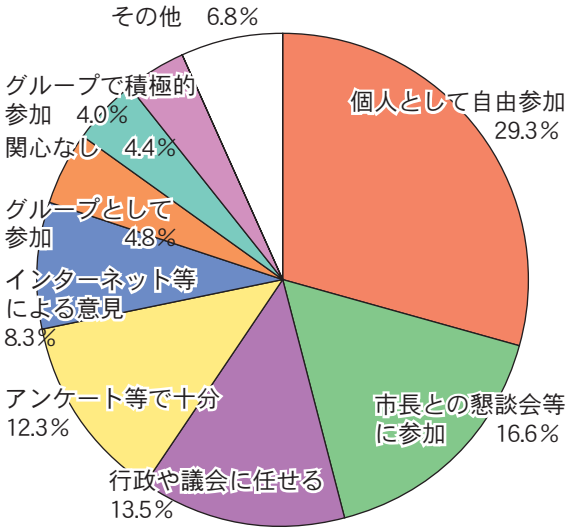


地方分権や三位一体改革の推進により、大仙市を維持する財政状況は厳しく、市政を進めていくためには難しい状況になってきています。

このような厳しい中で、これからの行政サービスの水準と市民の負担とのバランスについて伺いました。

「税負担を増してでも、現在のサービスを維持」と答えた方が1割に満たなかったのに対し、「税負担ではなく受益者が負担」と答えた方が5割、「行政サービスの低下はやむを得ず、税負担を増やすべきでない」が2割を超える結果となりました。

◆市政への参加・参画方法◆



市政への参加・参画については、「個人として自主的に参加」「市長との懇談会等に参加」の順になっています。「個人」「グループ」「懇談会」「インターネット」など市政への参加・参画する形や手段が違っても、市政への市民の関わりを高めるための情報公開や、市民参加の協働のまちづくりが必要と考えられます。

ハートに響く 総合計画の策定に向けて

総合計画は、「地方自治法」という法律に基づき策定されるものですが、それ以前にわたしたちのまち「大仙市」が魅力ある住みよいまちに成長するよう、将来あるべき姿をしっかりと見据えて、取り組むべきことを明らかにするため策定するものです。

総合計画の策定作業は、健康福祉、教育文化、産業、都市基盤の各グループに分かれ、市民参加による検討会議「ワークショップ」を開催しながら進めています。各地域の特色を生かしながら、新市としての一体化を図る上でも市民と行政のパートナーシップ「協働のまちづくり」は今後ますます重要になってきます。これまでの行政主導の計画ではなく、市民が主体的に考え、市民と行政の役割を明確にし、ともに手を携えながら行政運営の指針としての総合計画を策定し、夢のあるまちづくりを進めていきたいと思います。

市政ナビ NAVI

大仙市からのお知らせ

3 戦傷病者が安心して暮らすための相談役
戦傷病者相談員

戦傷病者相談員は戦傷病者の援護および福祉の増進を図るため、相談に応じ必要な指導・助言を行う方です。大仙市・美郷町を担当してくださる戦傷病者相談員は次の方ですのでお知らせします。

◆**戦傷病者相談員**／
工藤壽保（としやす）さん　（大曲須和町2-9-29）
☎0187-62-2771

【問い合わせ】
本庁社会福祉課企画班（内線162）まで

4 看護職を募集します
大仙市立大曲病院の職員

◆**受験資格**／昭和52年4月2日以降に生まれた方で看護師資格を有する方、または平成18年4月までに取得見込みの方
◆**職種・定員**／看護職1人
◆**申込書請求先**／本庁人事課（〒014-8601大仙市大曲花園町1-1）、各総合支所総務課
※郵便による請求は本庁人事課で受け付けします。封筒に「職員採用試験」と朱書きし、90円切手を貼りあて先を明記した返信用封筒（定形）を必ず同封してください。
◆**申し込み先**／本庁人事課
◆**申込受付期間**／11月28日（月）までの午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く）
◆**試験期日**／12月5日（月）
◆**試験会場**／市立大曲病院
◆**試験内容**／小論文・面接
◆**合格発表**／12月9日（金）

【問い合わせ・申し込み・申込書請求】
本庁人事課（内線205）まで

5 南外地域の歴史をひもとく
「月の出羽路南外村」発刊記念

菅江真澄の「月の出羽路仙北郡」の中から、南外地域の記録を集めた「月の出羽路南外村」を発刊しました。南楢岡と外小友に関する原文や図（絵）のほか、貴重な資料も掲載しています。

発刊にあたり、無料の講演会を開催しますので、みなさんお気軽にお越しください。

月の出羽路南外村

◆**日時**／11月24日（木）午前10時～正午
◆**会場**／南外コミュニティセンター（南外庁舎隣り）
◆**講師**／菅江真澄研究会副会長 田口昌樹さん
◆**その他**／1冊1,000円

【問い合わせ】
今野隆栄さん☎0187-74-2628まで
南外公民館☎0187-74-2130まで

1 知事と語ろう
イキイキ職場支援フォーラム

男女が仕事と子育てを両立できる「いきいきと働くことのできる職場づくり」について知事と一緒に考えてみませんか。講演やパネルディスカッションを行う、無料のフォーラムです。

◆**日時**／11月29日（火）午後1時～3時30分
◆**会場**／グランドパレス川端
◆**講師**／日本銀行秋田支店長・吉田知生（ともお）さん

【問い合わせ】
秋田県男女共同参画課☎018-860-1556まで
本庁男女共同参画室（内線323）まで

2 チケット好評発売中
高田剛志（つよし）チェロリサイタル

国際コンクールで活躍するチェリスト高田剛志さんと奥さんの林真生さん（秋田県出身）による、チェロとピアノのクリスマスデュエットコンサートです。

◆**日時**／12月25日（日）午後2時開演
◆**会場**／中仙市民会館
◆**入場料**／全席自由2,000円

【問い合わせ】
中仙市民会館（ドンパル）☎0187-56-7200まで

市役所の電話番号は
☎0187-63-1111
※【問い合わせ】が内線番号のみの場合は、市役所におかけください。

8 地域の交通安全を守り続け
交通指導隊優良隊員表彰

長年にわたり、地域の交通安全に努められ、交通指導隊優良表彰を受賞した方々を紹介します。

【永年勤続(20年以上)表彰】

富樫勝義さん(大曲)　高橋澄男さん(大曲)
小笠原恵子さん(西仙北)　船尾教明さん(協和)

【永年勤続(7年以上)表彰】

小國勉さん(大曲)　佐々木タチ子さん(大曲)
戸嶋知次さん(中仙)　八嶋康晴さん(南外)

【問い合わせ】

本庁住民課消防安全班(147)まで

10月に開催された「第32回秋田県交通指導隊大会」で、代表で表彰を受ける小笠原恵子さん。

9 現地調査に協力ください
給配水管台帳図の作成調査

給配水管台帳図を作成するため、配水管および宅地内の止水栓、メーター器の現地調査を行います。

調査では、宅地内に入らせていただく場合がありますので、ご協力ください。宅地内に立ち入る場合でも、調査員は腕章を付け水道局発行の身分証明書を携行しています。不審な点があった場合は水道局までご連絡ください。

◆**調査対象**／大仙市内の上水道区域

【問い合わせ】

本庁水道局上水道課(内線125)まで

6 臨時保育士を募集します
中仙西保育園・仙北南保育園

中仙西保育園と仙北南保育園では臨時保育士を募集します。

◆**受験資格**／保育士の登録をしている方
◆**職種・定員**／保育士各1人
◆**雇用条件**／
賃金／日額5,500円
通勤手当／なし
勤務時間／1日8時間勤務(早番・遅番あり)
早番　午前7時30分～
遅番　午後6時30分まで
休日／土・日曜日、祝日
◆**申し込み方法**／履歴書に写真と保育士証の写しを添付してそれぞれ希望の保育園へ提出(郵送可)
※面接の詳細については後日連絡します。
◆**申込受付期限**／**【中仙西保育園】**11月25日(金)
【仙北南保育園】12月9日(金)
※それぞれ当日まで必着。
◆**採用予定**／**【中仙西保育園】**12月1日(木)から
【仙北南保育園】平成18年1月4日(水)から

【問い合わせ・申し込み】

中仙西保育園☎0187-56-4139まで
仙北南保育園☎0187-63-1143まで

7 テーマは「地域に生きる」
秋田経済法科大学移動大学

「地域に生きる」をテーマに日常生活と法律、食生活と健康、認知症介護と近所づきあいなどの講義を予定しています。どなたでも受講することができます。

◆**日時**／11月25日(金)午後1時30分～4時
26日(土)午前10時～正午
◆**会場**／大曲仙北広域交流センター
◆**参加費**／無料
◆**申込受付期限**／11月21日(月)

【問い合わせ・申し込み】

教育委員会学校教育課(内線335)まで

秋田県「交通安全に関する作品コンクール」受賞者

秋田県の「交通安全に関する作品コンクール」で入賞された市内の小・中学生を紹介します。ポスター中学校の部で最優秀賞を受賞した佐藤柚花さんは10月27日(木)に開催された「秋田県交通安全県民大会」で表彰されました。

■ポスター中学校の部

【最優秀賞】佐藤柚花さん(西仙北東中2年)
【優秀賞】佐藤あゆみさん(大曲中2年)
【佳作】菅原一恵さん(西仙北東中1年)
大山真奈美さん(西仙北東中1年)

■作文小学校中学年の部

【優秀賞】嵯峨千穂さん(土川小4年)

■作文中学校の部

【優秀賞】藤田和樹さん(中仙中1年)
【佳作】小林亜香里さん(西仙北西中3年)

【問い合わせ】

秋田県県民文化政策課交通安全班☎018-860-1542まで

ポスター中学校の部で最優秀賞を受賞した佐藤さんの作品。

常に心に防犯意識

平成17年度「全国防犯栄誉金賞」受賞

傳農重一さん（中仙地域・上鶯野・74歳）

■でんのう　じゅういち
昭和６年１月９日、旧中仙町生まれ。
昭和49年に防犯連絡所に委嘱されて以来、地域における安全活動に尽力し、安全で安心なまちづくりに貢献。平成５年に発足した中仙町防犯協会では、発足当時から会長として尽力。現在は、合併後５月に設立された大仙市防犯協会の監事を務める。

10月6日(木)、東京の明治記念館を会場に平成17年全国地域安全運動中央大会が開催された。その中で傳農重一さんは、地域の安全に尽力し、安全で安心な街づくりに貢献したとして、今年度の全国防犯功労者「防犯栄誉金賞」を受賞した。全国から94人、秋田県からは唯一の受賞者となった。

傳農さんは昭和49年に防犯連絡所に委嘱されて以来、地域における防犯活動の中核として積極的に防犯診断や防犯パトロール等の各種防犯活動に取り組むとともに、防犯組織の結成にも尽力。平成5年の中仙町防犯協会発足から合併するまでの期間、同協会の会長として、地域安全活動のリーダーとして活躍し、他の模範と認められている。現在は、今年5月に設立された大仙市防犯協会の監事を務めている。

「地域のために何か役立ちたい」という思いが防犯活動に取り組むきっかけだった。防犯パトロール、車の施錠を確認するロックパトロール、不法投棄の監視等、防犯協会の会長として事業の企画、防犯団体の育成、地域住民の防犯意識の高揚に努めた。

「私の管轄する長野地区は駅やデパート、遊興場などがあり、中仙の中では比較的人や車が集まりやすい場所。しかし、活動を始めたころの防犯意識は低いものでした。駐車場の車のほとんど施錠されていませんでしたね。第一、家に鍵をかけないで外出するのが当たり前のような時代でしたから」と当時を振り返る。

また、国道や鉄道が通る地区だけに交通事故にも注意を呼びかけた。とりわけ、平成9年の秋田新幹線開業時は踏切事故を危惧したが、活動のおかげで現在まで事故はないという。

「防犯は地味なことの積み重ね」と傳農さん。地道に気配り目配りをし、地域社会での連帯が大切と話す。しかし、隣近所の連帯意識が希薄化、防犯機能が低下しているといわれるこのごろ、「当地区でも核家族化の傾向が見られ、町内会に入会しない人が増えています。田舎は近所づきあいを大切に、助け合って生活してきたことが防犯につながっていました。今後は隣人が町内会等に入会しやすい環境作りの必要性を感じます」と話す。

現在、全国的な犯罪の件数は昭和40年代の2倍にまで増加。悪徳商法、振り込め詐欺、街頭犯罪、侵入犯罪など私たちの身近なところでの犯罪が多発している。

「自分たちのまちは、自分で守る」。老若男女問わず、一人一人が防犯の担い手となり、まちづくりを進める必要がある。

傳農さんからは、自主防災活動への一層の努力と、普段からの意識・心構えの大切さを改めて学んだ。

今年は全国で94人が「防犯栄誉金賞」を受賞。傳農さんは、秋田県から唯一の受賞者となった。

市長の窓

10月23日（日）、市民創作展において子どもと一緒に手織物の体験をする栗林市長。

興味深く市民のみなさんの作品を楽しむ栗林市長。

秋の稔りに考える

10月22日(土)、23日(日)の両日、大仙市となって初めての旧8市町村合同の秋まつり「秋の稔りフェア」が、大曲地域を会場に開催されました。

初日はともかく、あいにくの悪天候にもかかわらず、多くの市民のみなさんのご来場をいただき、まずは盛会のうちに終わることができましたことに感謝申し上げます。

稔りの秋にふさわしく、各地域から農産物や加工品の販売で頑張っている農家の主婦のみなさんにご参加いただき、農産物直売店を中核に、大曲地域の商工・芸術・文化活動の催しを併せて開催し、多くの市民に楽しんでいただくことができました。また、夜の部としては、大曲社交飲食業連合会による「ドリンクテーリング」(3500円、3時間で6軒のはしご酒)という企画をいただき、1200人もの参加があったと聞いています。

この時期には、各地域で従来から産業文化祭や公民館活動の発表会が実施されており、大仙市全体の行事と各地域の催しをどのように位置づけていくか、来年にむけての課題としたいと思います。

10月は毎週のように首都圏の旧8市町村のふるさと会に出席しました。合併後、各ふるさと会はどうなるんだという心配を払拭するため、まずは市長が出席することが一番と思い、毎週の上京となっています。

ふるさと会の運営については、旧市町村ごとのふるさと会の代表者による「大仙市首都圏ふるさと会懇話会」で、今後の方向について話し合っていくことにしています。

ふるさと会は、物産の販売、宣伝ばかりでなく、首都圏のみなさんが「ふるさと」へ何らかの貢献をしたいという考えが強い方たちの集まりですので、これからも大仙市の課題について、さまざまな協力をお願いしたいと思っています。

[12月の市長の動き]

※日程が変更になる場合があります。

- ● 2日・金　第80回全国花火競技大会委員会・実行委員会
- ● 4日・日　東エイ子さん「日本民謡協会功労賞」受賞記念祝賀会
- ● 5日・月　庁議
  定例記者会見
- ● 6日・火　平成17年第3回大仙市議会定例会・本会議（第1日）
- ●12日・月　平成17年第3回大仙市議会定例会・本会議（第2日）
- ●13日・火　平成17年第3回大仙市議会定例会・本会議（第3日）
- ●14日・水　平成17年第3回大仙市議会定例会・本会議（第4日）
- ●20日・火　平成17年第3回大仙市議会定例会・本会議（第5日）
- ●26日・月　大仙美郷環境事業組合議会
  大曲仙北広域市町村圏組合議会
- ●28日・水　御用納め

市長交際費（10月1日～10月31日）

摘　要	件数	金　額
弔　慰	3	40,000
慶　祝	28	198,620
協　賛	5	20,906
合　計	36	259,526

会員 8,994 人による老人クラブ連合会が誕生しました。

会員約 9,000 人　女性委員会も発足
大仙市老人クラブ連合会結成総会

10 月 1 日(土)、大仙市老人クラブ連合会の結成総会が大曲市民会館で開催されました。新市の連合会結成にむけての準備は、市町村合併が具体化した昨年 5 月から話し合いを始めました。これまで 6 回の協議を重ねて一本化を図り、187 の老人クラブ、会員 8,994 人による大仙市老人クラブ連合会が誕生しました。

この日の総会には各地域老人クラブからの代表と、栗林次美市長、それに市議会議員のみなさんら来賓合わせて約250 人が出席。総会では、会の規約や活動方針、事業計画などが話し合われました。また、役員の選出では、老人クラブにおける女性リーダーの相互の連携を図り、女性の立場から活動の推進と組織の強化を図ろうと新たに「女性委員会」が設立されました。

役員および女性委員会の委員は次の通りです。〈敬称略〉

【役員】▼会長＝齋藤重一(大曲)▼副会長＝佐々木一彌(中仙)、舛谷金吾(神岡)、千葉嗣助(仙北)、伊藤八重子(大曲)▼理事＝伊藤慶蔵(南外)、高橋武男(太田)、進藤廣(協和)、今野三郎(西仙北)、田中美恵子(神岡)▼監事＝五十嵐憲雄(協和)、佐藤喜智男(西仙北)、高橋敏夫(太田)

【女性委員会】▼委員長＝伊藤八重子(大曲)▼副委員長＝田中美恵子(神岡)▼理事＝真田京子(西仙北)、田口ミエ(太田)、進藤登美子(協和)、越後谷久子(仙北)、信田琴(中仙)、高橋千恵子(南外)

体育の日　心地よい汗を流しました
第 17 回西仙北黒森健康マラソン

10 月 10 日(月)、第 17 回西仙北黒森山健康マラソン大会が刈和野小学校グラウンドを会場に行われました。

当日は、時折雨が降る天候でしたが、マラソンにはまずまずのコンディションで、市内外から集まった約300 人が、それぞれの種目で完走を目指し、心地よい汗を流しました。

この大会は、「マラソン(小、中学校生、高校生、一般) 2・3・7 km」「ジョギング 2 km」「ウォーキング 2.7km」の種目があり、誰でも自分の体力に合わせ参加できます。

各種目の第 1 位は次のとおりです。〈敬称略〉

■ 2 km マラソン【小学生男子】▼第 1 位＝ 田口千貴(秋田付属小 5 年)【小学生女子】▼第 1 位＝ 佐藤遥(明徳小 4 年)■ 3 kmマラソン【中学生男子】▼第 1 位＝ 田口大貴(秋田付属中 2 年)【中学生女子】▼第 1 位＝ 山本佳織(西仙北東中 1 年)【一般男子 49 歳以下】▼第 1 位＝ 茂内孝(秋田市)【高校女子・一般女子)】▼第 1 位＝ 辻由香里(秋田市)【一般男子 50 歳以上】▼第 1 位＝ 高橋誠一(秋田市)【7 kmマラソン一般】▼第 1 位＝ 山内輝誠(秋田市)

それぞれの体力に合わせた種目が用意され、心地よい汗を流しました。

広報見聞録

東さんが受賞し、夫婦そろっての受賞となりました。（右／東さんと夫の佐藤さん）

夫婦二人三脚で秋田民謡の普及に貢献
東エイ子さんが（財）日本民謡協会功労賞を受賞

10月13日（木）から16日（土）までの3日間、両国国技館（東京都）で開催された日本民謡協会「民謡民舞全国大会」で、大曲地域の東エイ子（本名＝佐藤エイ子）さんが日本民謡協会功労賞を受賞しました。

今年の受賞者は全国で25人。同賞は平成6年に夫の佐藤昌月さんも受賞しており、夫婦そろっての受賞となりました。

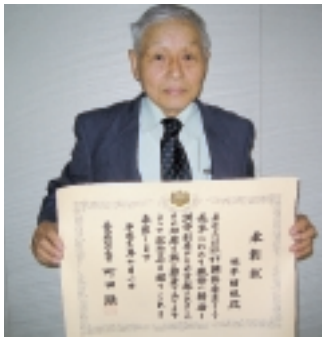
東さんは12歳から踊り手として民謡芸能団一座に加わり全国を巡業。民謡の素晴らしさをもっとたくさんの人に知ってもらいたいとの思いから、昭和42年に秋田県南支部を創立。平成14年からは日本民謡協会秋田連合委員会副委員長も務めるなど、長年の民謡普及の功績が認められ今回の受賞に繋がりました。

東さんは踊りの師範、昌月さんは三味線の師範として、たくさんのお弟子さんを育てながら、夫婦二人三脚で民謡の素晴らしさを伝えています。

調停委員として長年の功績が評価
最高裁判所長官表彰　明平防賊（ほうぜい）さん

10月20日（木）、東京の最高裁判所で永年勤続調停委員を対象とした表彰が行われ、民事・家事調停委員を務めている明平防賊さん（71歳・中仙地域清水）が、長年の功績を認められ最高裁判所長官表彰を受賞しました。今年度の受賞者は全国で121人、秋田県からは2人でした。

通常、勤続20年以上の方が対象となるこの賞ですが、調停取扱件数の多さが評価され、明平さんは勤続15年での受賞となりました。現職での表彰ということで喜びも大きく「農業と建築業での経験を生かしてさまざまな種類の調停にあたってきた」と自らの活動を振り返りながら、受賞の喜びを語ってくれました。



現職での受賞となった明平さん。「喜びもひとしお」と話してくれました。

払田柵跡での説明員の解説を熱心に聞く参加者。

参加者も大満足
市内国指定文化財めぐり

10月28日（金）、大仙市誕生記念として市内国指定文化財めぐりが行われました。バスで移動しながら市内の国指定文化財を見学するツアーには、各地域から申し込みがあった先着50人が参加し、先人が残した郷土の文化財に触れました。

見学したのは、国宝の線刻千手観音等鏡像（中仙）、重要文化財の古四王神社（大曲）、絹本著色当麻曼荼羅図（同）、国指定名勝の池田氏庭園（仙北）、史跡の払田柵跡（同）の5カ所。

年に1、2度しか公開していない文化財もあり、参加者からは「知らなかったことがたくさんあった。説明員の分かりやすい解説で、改めて驚きや感動を味わうことができた」といった感想のほか、「地域の文化を新市で共有できることも合併のメリットの一つ。有意義な時間を過ごせ楽しかった。年に一度ぐらいこのような企画があればいい」といった意見が聞かれました。

全県中学校秋季ソフトテニス大会
仙北中学校が準優勝、個人で優勝

10月22日(土)、23日(日)の両日、大館市の高館公園で行われた「第42回秋田県中学校秋季ソフトテニス大会」において、仙北中学校(生徒数208人)が準優勝、同校の大西譲・須田成人ペアが全県優勝を飾りました。

10月25日(火)には、倉橋正伸校長はじめ監督の藤島光明先生、主将の小松宥登くんなどが、教育委員会を訪れ成績を報告。小松くんは「県大会では自分のプレーができなかった。東北大会では実力を出したい」と抱負を述べました。また、藤島先生は「個性があふれ、いろいろなパターンで試合運びができるチーム。欲を出さず、基本に忠実なプレーができるチームに育てたい」と話してくれました。

「今度は目標とされる立場」と気を引き締めるメンバー。右から倉橋校長、小松さん、須田さん、大西さん、藤島先生。

100歳を迎えた本多文一さん。

1日2回の散歩が楽しみ
めでたく満100歳　本多文一さん

10月29日(土)、本多文一さん(太田町三本扇)がめでたく満100歳を迎えられ、市、秋田県、国からお祝いが贈られました。

明治38年生まれの本多さんは現在、長男の文雄さん(74歳)夫婦らと4人で暮らしています。耳が不自由ですが、洗顔や入浴など身の回りのことはすべて自分で行っているほか、食事もきちんととっています。また、晴れた日は、午前と午後の2回、歩行器を押して近所を散歩しています。家族の話では、お盆ころまでは自宅周辺の草むしりをしていたそうです。これからもますますお元気で、長生きしてください。

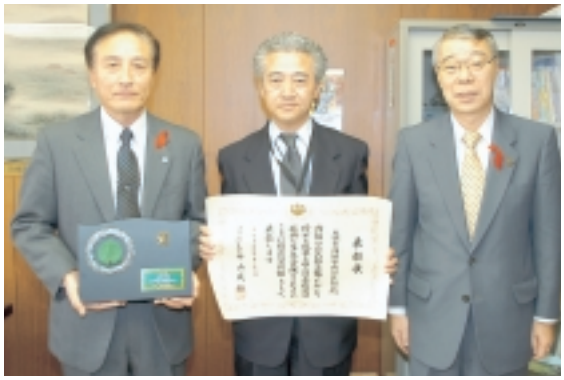
優良公民館として表彰される
神岡中央公民館

10月31日(月)、第58回優良公民館表彰式が東京の霞ヶ関で行われ、神岡中央公民館が文部科学大臣表彰を受けました。

毎年、地域住民の学習活動に大きく貢献している公民館に贈られるもので、今年は全国で60の公民館が受賞しました。

同公民館は、ボランティアグループ「ゆうの会」が毎週土曜日に子どもたちに遊びを通した体験の場を提供するなど、地域と一体となって自発的・自主的な活動を育てている生涯学習活動の中核施設として評価されました。

表彰式に参加した小林館長は「地域の方々の代表として受賞してきました。地域での取り組みが評価され、名誉な賞をいただきました。みんなで喜びを分かち合うとともに、これからの励みにしたいと思います」と喜びを話してくれました。



「地域のみなさんの代表としていただいてきました」と喜びを語る小林館長（中央）。

広報見聞録

あいさつを交わしながらチラシを配布。青少年の健全育成を呼びかけました。

青少年の健全育成を呼びかける
全国青少年健全育成強化月間

11月1日(火)、ＪＲ大曲駅で全国青少年健全育成強調月間に伴う街頭啓発活動が行われました。

この活動は、次代を担う青少年のみなさんに社会的に自立した個人として成長してもらうことを目的に、(社)青少年育成秋田県民会議の主催で、青少年育成運動仙北地方推進協議会、青少年育成大仙市民会議メンバーの協力で行われました。

街頭啓発活動は午前7時30分から始まり、駅の出入り口には強調月間の横断幕を掲げ、通勤通学の方々に、大人と社会が責任を持って青少年が健やかに成長できる生活環境をつくることと、青少年自身が社会のルールを守り、責任を持った行動をしようと呼びかけるチラシと花の種を配布しました。

女優で声優の大山のぶ代さんを招いて
健康で明るい家庭づくり講演会

11月3日(木)、女優・声優の大山のぶ代さんを講師に招き「健康で明るい家庭づくり講演会」が行われました。

女優業のほか、声優として「ドラえもん」「名犬ラッシー」などで多くの子どもたちに夢を与える大山さん。東京恵比寿の生まれで4世代・13人の大家族の中で育ちました。

江戸時代生まれのひいおじいちゃん・おばあちゃんをはじめ、各年代の大人の影響を受けながら幼少時代を過ごし、「大人たちの後ろ姿から多くを学び、年輩の方の言葉には生活の知恵が詰まっていて、それが今に生きている」と話しました。

また、「家の中では太陽のようにしなければならない。明るくほがらかにしていれば、心も体も健康でいられる。ニコニコは長生きにつながります」と集まった人たちにエールをおくりました。

講演の最後には、ドラえもんの声で「大仙市に来て良かった」と話しました。

5千人を超える見学者が訪れました。

紅葉に映える庭園を巡る
池田氏庭園・秋季特別公開

昨年2月に国の名勝に指定された池田氏庭園の秋季特別公開が11月5日(土)、6日(日)の両日行われました。今年の6月に続き今回で4回目となる特別公開には、県内外から約5,200人の見学者が訪れ、紅葉に染まる庭園を見学しました。

6月の公開時は新緑に包まれていた庭園が一変、今回の公開では木々の葉が赤や黄色に色づき一味違った美しさと表情で見学者たちを魅了しました。6月の特別公開にも訪れたという人は「秋の庭園もすばらしい。季節ごとにこんなに美しい姿を見せてくれるし、歴史を肌で感じることができる庭園を見学できて本当にうれしく思う」と感激した様子で話してくれました。

また、6日には宗徧流(そうへんりゅう)櫻田社中による野点(のだて)が行われ、深まる秋に一層の彩りを添えました。

８億７千万円

秋の稔りフェアの会場にジュラルミンケースに入りの現金約８億７千万円が…。

このお金は、大仙市が１年間にごみ処理するための関係経費だという。市民一人当たり9,122円の計算になる。

「塵も積もれば山となる」。経費節減には、私たち一人一人のごみ減量、資源のリサイクルが不可欠ではないだろうか。

なお、この多額の現金は一番上だけが本物で、それ以外は不要になった書類をリサイクルし、束ねたものでした。

お・も・わ・ず パチリ

おおきなせなかた お便り広場

あて先はこちらまで
〒014-8601（住所不要）
大仙市企画部秘書広報課
手紙・ハガキ、またはEメール（kouhou@city.daisen.akita.jp）でご応募ください。

10月16日号に寄せられたお手紙から

近ごろ、環境汚染の問題が取り上げられています。

私の地域では、ごみを野焼きしている家が数件あり、異臭で窓を開けられず、またそれを川に流しているのを見ると、ダイオキシン等による環境汚染が心配です。

（仙北地域・40歳女性）

【環境対策課】

ごみの野焼きは法律で禁止されており、ダイオキシン類の発生、大気汚染、また深刻な土壌汚染を引き起こす恐れがあります。市としても巡回を行い、野焼き禁止を強く呼びかけたいと考えています。

10月28日に開催された「市内国指定文化財めぐり」に参加でき感謝しています。

長年近くに在住していても、なかなか見聞を広める機会にも恵まれず、今回の企画で奥深く見聞を広めることができました。

企画、説明にあたってくださった方々も懇切丁寧で、分かりやすく、ありがたく思いました。今後もこのような企画が続けられることを願って、お礼に代えさせていただきます。

（大曲地域・77歳女性）

大曲から嫁いで15年‼

今は合併して同じ大仙市となりました。

広報だいせんは見やすく、クイズもいつも楽しみにしています。娘３人図書カードを楽しみにしていまーす。

（中仙地域・41歳女性）

地場産食材厨房をいつも楽しみにしています。

入院中の妻が退院したら食べさせ喜んでもらおうと、レシピを見ながら練習しています。

それにしてもどれも「うめんしな」。

（協和地域・62歳男性）

敬老会は楽しそうな雰囲気でしたね。私の義母も80歳ですが、今年は敬老会を欠席しました。ひざが痛いので、いすでの対応ができればと思います。これから高齢化がもっと進むと思いますが、より良い大仙市づくりを目指していきたいものです。

（中仙地域・35歳女性）

公共施設の車いすのメンテナンスをきちんとしてもらいたいと思います。タイヤの空気圧が低かったり、手すりが汚れていたり、シートが破けていたりなど。

（大曲地域・73歳女性）

地場産食材厨房はいつも期待しています。スローフード、地元にあるものでおいしい料理、切り取り保存しています。

これからも昔からの料理、新しい料理、添加物のない安心して家族に食べてもらえる料理を紹介してください。

（南外地域・58歳女性）

時々実家（大曲地域）に遊びに訪れ広報だいせんを見るのが楽しみです。読むところがいっぱいあって楽しいです。

行事予定に「入場整理券が必要」とありましたが、入手方法等が記載されていればうれしいです。

（美郷町・56歳）

おいも三兄弟、いも大福を紫イモで作ってみました。

次の日もやわらかく、とてもおいしかったです。この次もいろいろな料理を紹介してください。

（中仙地域・43歳女性）

合併により誕生した大仙市。広報によって今まで知らなかった旧市町村のイベント行事に興味を感じます。毎回配布される広報を楽しみにしています。

（仙北地域・76歳女性）

地場産 食材厨房

recipe.6
太田地域

秋味 とんぶりの野菜サラダ

ビタミンA サポニン、繊維質
健康食品として見直される食材

材料（5～6人分）

◎とんぶり／100ｇ◎ホウレンソウ／１束◎菊／適量
◎かに風味かまぼこ／１パック◎季節野菜／お好みで
◎ごま油、味塩／少々（風味がまろやかに）

作り方

① ホウレンソウと菊をゆで、水気を切る。
② ホウレンソウ、かに風味かまぼこを同じくらいの長さに切る。
③ ②の材料と菊、とんぶりに、ごま油・味塩を加え、味を調えて完成。（砂糖はお好みで加えても良し）

※ とんぶりを使ったサンドイッチ、おにぎり、春雨サラダなどのレシピもあります。
※ とんぶりのチカラ
ビタミンAを多く含み、目や皮膚の効果を高めるとともに、風邪や皮膚の乾燥予防にお薦め。さらに、サポニンを含み、悪酔いを防いだり、肝臓機能の増強、利尿作用の効果もあり、繊維質も多く含んだ健康食品です。

今回の料理の先生は
高橋洋子さん
（太田地域・斉内）

国 指定名勝・池田氏庭園の秋季特別公開を広報で知りました。ぜひ見学に行きたいと思います。
（西仙北地域・64歳男性）

大 仙を歩こうで陶芸教室の記事が掲載されました。機会があったら1日体験に行ってみたいです。いい作品を作りたいなあ。
（大曲地域・33歳女性）

神 岡地域あげて、盛大に開催された５００歳野球。１５６ものチームが参加するなんて、知りませんでした。すごいです。
（大曲地域・35歳女性）

義 父が亡くなり、いろんな手続きのため市役所に行きました。
各窓口に行くとあれやこれやと証明書が必要で、手続きが結構面倒でした。
手続きの方法等が分かるような一覧があればいいなと思いました。
（大曲地域・47歳女性）

【住民課】
手続きに必要な書類等については、合併時に全戸配布した「市民ガイド」に記載しておりますが、手続きに必要な証明書等は個人個人で異なります。まずは窓口の職員に声をかけ、お気軽にご相談ください。

ア スベスト。やっぱり気になります。
自宅に使用されている場合、除去するために大変な費用がかかると聞きます。情報がほしいです。
（大曲地域・46歳女性）

【広報担当】
市では、アスベストに関する相談窓口を設けています。
市民の総合相談窓口
環境対策課☎０１８７（63）１１１１
建築物に関する相談窓口
都市計画課☎０１８７（63）１１１１
健康相談窓口
健康増進課☎０１８７（62）９３０１

ちょっと一服

広報クイズ Kouhou Quiz

5人の方々に図書カード1,000円分が当たる

問題

市民アンケート調査において「大仙市」に愛着があると答えた方は何％だったでしょう？
①53％　②63％　③73％

応募方法

答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、広報誌の感想や市への質問などをお書きの上、秘書広報課までお送りください。また、ハガキ以外でもファックス（0187-63-1119）、Ｅメール（kouhou@city.daisen.akita.jp）でご応募ください。

締切は 11月30日（消印有効）

1

2

3

4

中仙市民会館（ドンパル）の外観

5

6

7

1 リハーサルスタジオ
備え付けの音楽機材を利用することもでき、バンドの練習などに最適です。

2 AB 研修室
約 70 人の利用が可能です。研修室を 2 部屋に仕切ることもでき、会議や研修に最適です。プロジェクターやスクリーンも備えています。

3 C 研修室
防音設計でダンスなどのサークル活動に最適です。保健センターによる「健康づくり教室」も行っています。健康づくり教室については中仙保健センター（☎ 0187-56-7211）までお問い合わせください。

4 学習情報室
12 台のパソコンを設置し、インターネットなど無料で利用できます。（1 人 1 時間以内）

5 和室 AB 研修室
42畳の広さで、部屋を 2 つに仕切ることもできます。会議のほか、ホール利用時の控え室としても利用されています。

6 展示ホール
各種展示会に利用できます。連続して 2 週間の使用を限度としています。

7 ホール
国内外のアーティストの演奏を堪能できるほか、演劇・芸能・講演会など、さまざまな催し物にも利用できる音楽ホールです。35mm映写機も備え、映画上映も行うことができます。客席数は 536 席（車椅子席 4 含む）です。

施設紹介 vol.1

〒 014-0203 大仙市北長野字袴田 95

中仙市民会館（ドンパル）

※毎週月曜日は休館日

中仙市民会館（ドンパル）は中仙保健センターとの複合施設で、各種ホールイベント・研修・展示会のほか、健診や健康づくり教室、トレーニングなどを行う保健施設としても利用されています。写真の施設（トレーニングルームを除く）を利用する場合には申請が必要です。申請や施設の空き状況については、中仙市民会館までお問い合わせください。

【問い合わせ】
中仙市民会館　☎ 0187-56-7200 ／ FAX0187-56-7202 まで
中仙保健センター ☎ 0187-56-7211 ／ FAX0187-56-7202 まで

施設使用料金

区　分	午　前 9:00 ～ 12:00	午　後 12:00 ～ 17:00	夜　間 17:00 ～ 21:00	冷暖房料（1 時間につき）
和　室　A	630円	1,050円	1,050円	105円
和　室　B	630円	1,050円	1,050円	
研修室　A	1,050円	1,680円	1,680円	210円
研修室　B	1,050円	1,680円	1,680円	
研修室　C	1 時間につき 525円	1 時間につき 1,050円	1 時間につき 1,050円	
リハーサルスタジオ	630円	1,050円	1,050円	
ステージ（リハーサル）	630円	1,050円	1,050円	−
展示ホール	1 日につき 1,575円			
トレーニングルーム	1 回券 210円　6 回券 1,050円			

ホール使用料金

区　分		午　前 9:00 ～ 12:00	午　後 12:00 ～ 17:00	夜　間 17:00 ～ 21:00	冷暖房料（1 時間につき）
入場料徴収なし		6,300円	10,500円	10,500円	1,050円
入場料（税込）	1 円～2,000円	9,450円	15,750円	15,750円	
	2,001円～4,999円	12,600円	21,000円	21,000円	
	5,000円～	18,900円	31,500円	31,500円	
楽　屋		ホール使用に限り、1 室 1 回 1,050円			
土・日曜日、祝日は、ホール料金が 2 割増しになります					

■冷暖房料は、5 月・6 月・10 月はかかりません。
■ 4 月から 10 月までの期間、ホールは午後 10 時まで利用できます。
■入場料に段階がある場合は、その最高額を基準とします。
■ステージは素舞台での使用となります。音響・照明機材の使用、舞台職員の立ち会いはありません。

心地よい汗を流す トレーニングルーム

仕事帰りや休日に運動機材を使って汗を流しませんか。シャワールームも完備し、専属のトレーナーが運動や機材について指導してくれます。

利用の際は窓口で利用回数券をお買い求めください。

利用時間／毎週火曜日から金曜日までの午前 10 時～午後 8 時 30 分、土・日曜日、祝日は午前 10 時～午後 5 時

利用料／ 1 回券　210 円
6 回券　1,050 円

【問い合わせ】
中仙保健センター
☎ 0187-56-7211 まで

情報交差点

お知らせ Information

在宅介護の総合相談窓口 在宅介護支援センター

各地域ごとに設置している在宅介護支援センターでは、在宅介護の相談に応じています。各支援センターに問い合わせるか、相談協力員である各地域の民生児童委員にご相談ください。

地　域	施設名・電話番号
大　曲	大曲在宅介護支援センター ☎0187-63-3788
	サルビア在宅介護支援センター ☎0187-63-3788
神　岡	神岡在宅介護支援センター ☎0187-87-1610
	社会福祉協議会神岡支所 在宅介護支援センター ☎0187-72-2948
西仙北	西仙北在宅介護支援センター ☎0187-87-3300
	社会福祉協議会西仙北支所 在宅介護支援センター ☎0187-75-1145
中　仙	中仙在宅介護支援センター ☎0187-56-2373
協　和	協和在宅介護支援センター ☎018-881-6123
南　外	南外在宅介護支援センター ☎0187-87-9020
仙　北	社会福祉協議会仙北支所 在宅介護支援センター ☎0187-87-2050
太　田	太田在宅介護支援センター ☎0187-86-9062

【問い合わせ】
大曲在宅介護支援センター
☎0187-63-3788まで

受賞者を紹介します ヘルシーメニューコンテスト

秋田県仙北地域の飲食店・宿泊施設で働く方を対象に行われた、ヘルシーメニューコンテスト（応募23作品）の受賞者を紹介します。
（）内は勤務地・部門。※敬称略

【最優秀賞】高貝　翼（大仙市・食事）
【優 秀 賞】泉　裕康（大仙市・弁当）
【特 別 賞】打川幸喜（大仙市・食事）
【入　　賞】新山長栄（仙北市・弁当）
鈴木智子（美郷町・弁当）
堀　久剛（大仙市・食事）

【問い合わせ】
大仙保健所健康・予防課
☎0187-63-3403まで

大仙市の行事予定 11月16日(水)～12月5日(月)

（行事予定は都合により日程が変わる場合もあります）

11/16	(水)	没後20年 伊勢正義展（～12月４日）■秋田県立近代美術館※P21
17	(木)	うつ病に関する講座■午後１時30分～４時30分■湯沢グランドホテル
18	(金)	相続や土地家屋の無料相談■午前10時～午後３時■社会福祉協議会（大曲） 家事と家計の勉強会■午前10時～正午■女性センター（350円） 建設雇用改善推進大会■午後１時～■秋田ビューホテル（秋田市）※P21
19	(土)	**吉田正記念オーケストラコンサート** ■午後２時開演■協和市民センター（全席指定4,000円）
20	(日)	女性の人権ホットライン■午前10時～午後５時☎018-862-6503※P20 大川西根小学校楽器まつり■午後１時～■大曲市民会館（無料） 大仙市９条の会講演会■午後1時30分～■大曲エンパイヤホテル（無料）※P21 休日外科当番医：仙北組合総合病院・外科（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：生和堂歯科医院（西仙北）☎0187-87-3000 小児救急診療：仙北組合総合病院（大曲）☎0187-63-2111
21	(月)	
22	(火)	市長面会日■午前９時30分～11時■中仙総合支所 市長面会日■午後１時～２時30分■太田総合支所 「大間ジロー」トーク＆ライブ ■午後４時30分～■グローバルダイニングオン（無料・大曲中通町）
23	(水)	勤労感謝の日 志茂田景樹絵本読み聞かせ劇場 ■午後２時40分受け付け開始■神宮寺小学校体育館 休日外科当番医：仙北組合総合病院・整形（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：ささき歯科医院（仙北市田沢湖）☎0187-44-3548
24	(木)	「月の出羽路南外村」発刊記念講演会 ■午前10時～正午■南外コミュニティセンター（南外庁舎隣り）※P８ 無料法律相談■午前10時～午後３時■社会福祉協議会仙北支所
25	(金)	秋田経済法科大学移動大学■午後１時30分～■大曲仙北広域交流センター※P９
26	(土)	秋田経済法科大学移動大学■午前10時～■大曲仙北広域交流センター※P９ 中仙小学校金管バンド部定期演奏会 ■午後２時開演■中仙市民会館ドンパル（無料）※P21
27	(日)	小型船舶操縦法説明会（要申し込み） ■午前10時～■大曲仙北広域交流センター（無料）※P21 こどもの健康フォーラム■午後１時～■仙北ふれあい文化センター※P21 大曲室内合奏団定期演奏会 ■午後２時開演■大曲市民会館（大人1,000円、高校生以下800円）※P21 休日外科当番医：仙北組合総合病院・外科（大曲）☎0187-63-2111 休日歯科当番医：畠山歯科医院（大曲）☎0187-62-3636 小児救急診療：仙北組合総合病院（大曲）☎0187-63-2111
28	(月)	
29	(火)	**第３回真木ダム代替案検討プロジェクト会議** ■午前10時～■仙北ふれあい文化センター（無料）※裏表紙 イキイキ職場支援フォーラム■午後１時～■グランドパレス川端（無料）※P８
30	(水)	固定資産税第４期納期限・国民健康保険税第５期納期限
12/1	(木)	自殺予防いのちの電話（７日まで24時間受け付け）☎0120-738-556※P20
2	(金)	
3	(土)	映画「石井のおとうさんありがとう」 ■午後２時～■中仙市民会館ドンパル（中学生以上1,600円・子ども1,200円）
4	(日)	休日外科当番医：大曲中通病院（大曲）☎0187-63-2131 休日歯科当番医：タケダ歯科クリニック（大曲）☎0187-62-6480 小児救急診療：仙北組合総合病院（大曲）☎0187-63-2111
5	(月)	

休祭日救急医療センター（大曲保健センター内）
■内科・小児科　■午前10時～午後４時　☎0187-62-1015

エイズ･･･あなたは関係ないと思っていませんか 12月1日は「世界エイズデー」

国内のエイズ患者、HIV感染者は、平成16年に1万人を超え、昨年は過去最高の感染報告がありました。自分の感染に気づいていない方が増え、報告以上にまん延していることが予測されます。大仙保健所ではエイズや性感染症に関する無料の相談・検査を行っていますのでご利用ください。検査希望の方は申し込みが必要です。

◆**日時**／毎月第1木曜日午前9時～11時、毎月第3木曜日午前9時～11時・午後5時30分～8時
◆**会場**／大仙保健所
【問い合わせ・申し込み】大仙保健所疾病予防・医療班☎0187-63-3403まで

働きながら能力を伸ばす県・能力向上コース講習会

仕事をしている方を対象とした無料の講習会です。

【住所録データ作成･宛名印刷講習】
期日／11月24日(木)･25日(金)
【ACCESS VBA入門講座】
期日／11月29日(火)･30日(水)
【HTMLによるホームページ作成講習】
期日／12月6日(火)・7日(水)
【フォトショップ入門講習】
期日／12月8日(木)・9日(金)
【PowerPoint基礎講習】
期日／12月13日(火)･14日(水)
【のみ・かんな刃物研磨講習】
期日／12月14日(水)･15日(木)
【日商ビジネスコンピューティング3級検定準備講習】
期日／12月15日(木)･16日(金)
【ACCESS VBA活用講座】
期日／12月20日(火)･21日(水)
◆**時間**／午前9時～午後4時
◆**会場**／大曲技術専門校
【問い合わせ・申し込み】
大曲技術専門校
☎0187-62-6321まで

募集 Invitation

おすすめ花火を教えてください 大曲花火倶楽部「花火暦」

NPO法人大曲花火倶楽部では、大仙市で行われる花火打ち上げイベントをまとめた「花火暦」を作成します。

2005年の花火暦。

あなたのまわりのおすすめ花火を教えてください。

【問い合わせ】
NPO法人 大曲花火倶楽部
☎0187-62-6887まで

お知らせ Information

ひとりで悩まないで 自殺予防「いのちの電話」

自殺者の多くは、一人で悩み苦しみ、絶望のすえ亡くなっています。一人で悩まず、匿名で相談できるフリーダイヤル「いのちの電話」にご相談ください。

◆**期間**／12月1日(木)から7日(水)まで24時間受け付けています。
【相談】
自殺予防いのちの電話
☎0120-738-556まで

女性のための電話相談 「女性の人権ホットライン」

夫からの暴力、職場でのセクシャル・ハラスメントなど、女性をめぐる人権問題に対し、全国一斉に相談日を設け、電話で女性の人権相談に応じます。

◆**日時**／11月20日(日)午前10時～午後5時
【問い合わせ・相談】
秋田県人権擁護委員連合会
☎018-862-6503まで

無利子で資金貸し付け 自動車事故対策機構

自動車事故が原因で保護者が亡くなったり、重度の後遺障害者となった家庭の0歳児から中学校までの子どもに、無利子で資金貸し付けを行っています。また、自動車事故で重度の後遺障害のため介護が必要な人には介護料を支給します。該当する方はご利用ください。

【問い合わせ】
自動車事故対策機構秋田支所
☎018-863-5875まで

11月は冬タイヤ装着月間
みんなの安全のため、冬タイヤは早めの装着をお願いします。

期限は切れていませんか 自賠責保険・共済

自賠責保険・共済は対人賠償として全ての自動車に加入が義務づけられています。車検制度のない250cc以下のバイクは期限切れ、かけ忘れにご注意ください。

【問い合わせ】
東北運輸局秋田運輸支局
☎018-863-5811まで

12月はこの地域です 電気設備定期調査

各家庭の電気設備を調査し、結果をお知らせしています。

◆**12月の調査対象／【中仙地域】**
二日町、六日町、中荒井、五百刈田
【問い合わせ】
東北電気保安協会大曲事業所
☎0187-63-4940まで

生活資金を安心サポート 国民生活金融公庫

■恩給・共済年金担保貸付
恩給･年金を担保とする融資制度です。
対象／恩給や共済年金の受給者
融資額／250万円以内(ただし年金額の3年分以内)
利率／年0.9%(10月13日現在)
保証人／連帯保証人1人以上
返済／公庫が年金を返済金に充当
【問い合わせ】
国民生活金融公庫秋田支店
☎018-832-5641まで

■国の教育ローン
入学や在学時に必要な資金を融資する国の制度です。
対象／学生(高校生以上)を持つ保護者
融資額／学生1人につき200万円
利率／年1.65%(10月13日現在)
保証／教育資金保証基金または連帯保証人1人以上
返済期間／10年以内
【問い合わせ】
教育ローンコールセンター
☎0570-008656まで

情報交差点

イベント Events

1年の締めくくり定期演奏会 中仙小学校金管バンド部

中仙小学校金管バンド部が、地域の吹奏楽愛好家や卒業生と一緒に演奏する無料の演奏会です。
お気軽にお越しください。
◆**日時**／11月26日(土)午後2時開演
◆**会場**／中仙市民会館(ドンパル)
【問い合わせ】
中仙小学校 田口先生
☎0187-56-2318まで

今年の練習の成果をお聴きください。

成長に不安はありませんか こどもの健康フォーラム

子どもの成長や健康、子育てに関しての疑問に答える、秋田県小児科医会の健康フォーラムです。健康相談には申し込みが必要です。
◆**日時**／11月27日(日)午後1時～
◆**会場**／仙北ふれあい文化センター
◆**参加費**／無料

こどもの健康フォーラム「講演1」
小児の成長障害とその治療
時間／午後1時5分～2時5分
講師／秋田大学医学部 高橋勉先生

こどもの健康フォーラム「講演2」
こどもの発達とメディア
時間／午後2時15分～3時25分
講師／仙台医療センター 田澤雄作先生

こどもの健康フォーラム「健康相談コーナー」
気になるこどもの低身長
専門医が子どもの成長に関する疑問に答える、無料の個別相談です。
時間／午後3時45分～5時
申込受付期限／11月24日(木)

【問い合わせ・申し込み】
ファイザー株式会社
☎0120-446-870まで

ワルツ名曲の数々をお届け 大曲室内合奏団定期演奏会

聴き覚えのある名曲をお話とともにお届けする、心安らぐ大曲合奏団の第27回定期演奏会です。
◆**日時**／11月27日(日)午後2時開演
◆**会場**／大曲市民会館
◆**入場料**／大人1,000円、高校生以下800円
◆**チケット発売場所**／大曲市民会館、榊田楽器店
【問い合わせ】
四ツ屋小学校 加藤先生
☎0187-66-1513まで

特別展を開催しています 「没後20年 伊勢正義(まさよし)展」

洋画家「伊勢正義」(大館出身)の作品をご覧ください。
◆**期間**／12月4日(日)まで
◆**会場**／県立近代美術館(横手市)
◆**入場料**／一般800円、学生600円、小・中学生400円
【問い合わせ】
秋田県立近代美術館
☎0182-33-8855まで

伊勢の作品「バルコン」1936年

雇用改善で建設の未来を築く 建設雇用改善推進大会

建設業会の雇用改善や優良事業所表彰、建設業に働く若者のメッセージなどを発表する大会です。
◆**日時**／11月18日(金)午後1時～3時30分
◆**会場**／秋田ビューホテル(秋田市)
【問い合わせ】
秋田県労働局職業対策課
☎018-883-0010まで

結成を記念し講演会を開催 「大仙市9条の会」

大仙市憲法9条を守る会の結成を記念し講演会を開催します。
◆**日時**／11月20日(日)午後1時30分～
◆**会場**／大曲エンパイヤホテル
◆**参加費**／無料
【問い合わせ】
船通寺 板先さん
☎0187-66-2711まで
イノウエレコード店 虻川さん
☎0187-62-3327まで

講習 Course

違反点数や行政処分について 小型船舶操縦者法説明会

小型船舶を安全に運航するための遵守事項や違反点数制などについて、無料の説明会を行います。参加には申し込みが必要です。
◆**日時**／11月27日(日)午前10時～11時30分
◆**会場**／大曲仙北広域交流センター
◆**参加費**／無料
【問い合わせ・申し込み】
マリンライセンス教育センター東北事務所
☎0234-35-1730まで

お父さんのための生活術 エプロンサバイバル講座

家事にチャレンジしたいという男性のための「料理」「子育て」「生活術」講座です。
◆**対象**／秋田県内在住の男性
◆**日時**／12月10日(土)
◆**会場**／遊学舎(秋田赤十字病院隣り)
◆**参加費**／無料
◆**定員**／25人
◆**申込受付期限**／11月30日(水)
【問い合わせ・申し込み】
秋田県男女共同参画課
☎018-860-1556まで

真木から玉川へと流れる斉内川

真木ダム中止に伴う検討項目

課題1 治水対策

課題2 水道用水の確保

課題3 維持流量の確保

第3回 真木ダム代替案検討プロジェクト会議

各課題を克服するための代替案「素案」を報告

私たちが生きていくうえで必要な「水」。その水を確保するため、昭和50年、県の事業として真木ダムの調査が着手されました。

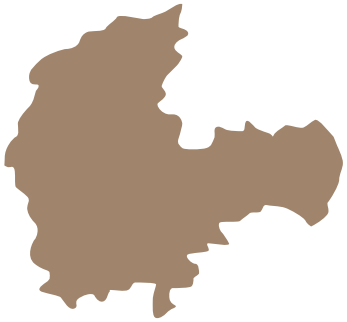
真木ダムは、大曲・西仙北・中仙・仙北・太田地域での「洪水などの治水対策」、「水道用水の確保」、「維持流量の確保」などを目的とした「多目的ダム」を予定していましたが、真木ダムを取り巻く社会情勢の変化により真木ダムの建設計画が中止され、ダムに替わる水道用水の確保等が今後の課題となっています。秋田県と大仙市では、ダムに替わる計画を話し合う「真木ダム代替案検討プロジェクト会議」を開催し、水道用水の確保等について検討しています。

第3回の会議(全4回)を次の日程で開催しますので、会議を傍聴し、私たちの生活に欠かせない水について一緒に考えてみませんか。傍聴には申し込みが必要です。

日時／11月29日(火)午前10時～正午
会場／仙北ふれあい文化センター
【問い合わせ・申し込み】
本庁総合政策課
☎0187-63-1111(内線210)まで

編集後記

▼「残月花火」をご存知だろうか。パラシュート花火と言えばもっと分かりやすいだろう。風を計算し、竹ざおを担いで、残月を追って市内を走り回った思い出がある。残月捕りの名人なんていう人までいて、その人が持つ竹ざおは、とてつもなく長く、そして、その先には鳥もちが付いていた▼11月3日、NPO法人大曲花火倶楽部主催の「残月花火大会」が神岡地域で行われた。同地域は残月花火のメッカ(?)と主催者。そういえば同地域の最大イベント500歳野球でも打ち上げられていたっけ▼神宮寺、北神小学校の児童など200人以上の方々が参加。会場である神岡球場内に残月を落としてもらうよう手配するなど、ローカルルールでの大会だったが、随所に残月の醍醐味である争奪戦が繰り広げられた▼開催日は奇しくも文化の日。電線や交通事情であまり見られなくなった残月花火だが、これも立派な文化だと思う。市民意識調査の「市への愛着」では、6割を超える人が「愛着あり」と回答した。各地域の伝統や文化を生かしながら、特色あるまちづくりのため、みなで知恵を出し合おうじゃないか。(し)



人口と世帯数 (10/31現在)

※( )内は前月比

人口	95,704人	(－34)
男	45,451人	(－20)
女	50,253人	(－14)
世帯数	30,391世帯	(＋25)

●編集発行　秋田県大仙市企画部秘書広報課　TEL 0187-63-1111
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日　毎月2回(1日・16日)
●印刷　株式会社 仙北印刷所

R100 PRINTED WITH SOYINK 古紙配合率100%の再生紙と大豆油インキを使用しています。